

1991 今月の一
5 月

どんなものでも かまわない
うけるかどうかは わからない
そうは思うが やめられない
うハウハ ゲラゲラ
かいしん作
いちどは取りたい 年間賞 (小籾一男)

広島県大竹市/今田景通さんから当サロン宛にこんな手紙が届きました。「私は市内のライオンズクラブに在って市民教育委員会に属しています。殺伐とした市民の人間関係を少しでも暖かい人間関係にする為に、オアシス運動を5ヶ年計画で実施することになりました。大竹の街を日本一の挨拶の街にしたいと思い、無い知恵を毎日絞っています。ジョークで交わすきみとぼく。日本一の挨拶の街大竹に皆さんのユニークなヒントを与えてやって下さい。皆さんの『娛研党』をお祈りします。平成3年4月27日」
その今田景通さんの作品です。

はい	ハジマリ	胚	この世は	はい	に始まり	ハイ	に終わる
	水の中	肺	親が私を	みごもって			
	水の中	背	呼吸(伴)	が始まり			
	0才	拝	骨が	出来			
	10才	俳	拝啓	皆様	今日は		
	20才	輩	知恵が	付き	だし	5・7・5	と勉強し
	30才	杯	仲間や	友が	増えて	くる	
	40才	敗	若い	時は	酒を	飲み	歌もう
	50才	排	人生	たま	には	失敗	すること
	60才	配	おし	のけ	あ	たり	なら
	70才	廃	や	と	年	を	取
	80才	灰	ど	れ	も	こ	れ
ハイ	おわり	牌	自分	で	出	来	ない
			自分	で	出	来	ない
			せ	め	て	こ	の
			世	に	在	(い)	た
			こ	と	を	印	し
			て	ら	う		

大竹市はきっと素敵な街に変わると思います。

挨拶に関して、4月の例会で横山朝夫さんが某証券会社が掲げている標語を披露しています。たまたま、今田さんの手紙と共通するテーマ『挨拶』になっていますので笑介します。

『挨拶：人が気がつかねば独り言
あ ありがとう
い いってらっしゃい
さ さようなら
つ つまり基本なんですね 』

あいさつとおさつは大事に上手に使いましょう。

藤井寺市／吉森賢二さんから久し振りのお便りです。一年前は76才でしたので今年は77才で、来年は78才です。自らボケないように洒落やジョークで頭を使っています。

*吉森賢二のポケット一杯のボケコレクション：

- ・平和ボケ
- ・ボケ老人
- ・今年のボケの花は色ボケ
- ・大歩危(オボケ) 小歩危(コボケ)
- 〔高知県吉野川の名所〕
- ・時差ボケ
- ・連休ボケ
- ・なんでも絶対反対ボケの社会党
- ・バブルの欲ボケ

全部で十個。これを称して十ボケと言ふ。

最後の言ふが78才の技ですね。今後もいろんなコレクションを期待しています。

#####	#####
# 横浜市／門口泰宣	# 京都市／広川友雄
# 替歌教室「恋唄綴り」	# 女「おいしいわ、このワイン。顔がポーッと
# ♪ためいきまじりの抽選は	# してきたわ。なんというワインかしら」
# 胸の騒ぎか思い入れか	# 男「ポートワインだよ」
# それともまさかのあの夢の	# 女「貴方、気をつけてね。ビールを浴びる程
# 欲にかられたジャンボくじ	# 飲んだらのビールわよ」
# あゝ夢はずれ当てはずれ	# 男「僕はラガーだから、ラガービールには強
# 買えば買うほどむなしくせに	# いんだよ」
# 一億円どこにいるの	# 女「お酒は飲まないの？」
# 一億円当たりたいよ	# 男「ほんのスコッチなら」
#####	#####

『如是我聞』（平成3年4月26日 神山南朝作）

この所、好調になっているようです。

- ★ 江戸っ子は「ひ」と「し」の区別が苦手で、嫉妬と言わせると「ヒット」になってしまうし、三遊間を抜く強烈なヒットは強烈な嫉妬になってしまう。
下町で英語を教えているMさんが嘆いていました。教室で彼が「ヒーズアボーイ」と言うと、全員声を揃えて「シーズアボーイ」と言うんだそうです。勿論シーはヒーになってしまうのですが、女性の男性化又その逆という今の世相に合っている気がしないでもありません。
- ★★★米国財務官「コメの自由化、イエスかノーか？」
日本農林大臣傍らを振り返って「イエスか？」
農民代表「ノーか（農家）です」
- ★★ 「掃海艇を派遣するんだってね」
「そうかい」
「中国が覇権主義に連なるとして非難してるよ」
「そりゃあ内政干渉の嫌い（機雷）があるなあ」
- ★★★海部首相「ハバナイスディ、ミスターゴルバチョフ」
ソ連側通訳「ハボマイシコタン、クナシリエトロフとまだ言っております」

奥村篤史「フランス・イタリア グルメ二人旅を詠む (91/3/25-4/10)」

〔銀座レストラン『ラ・ポルタ』のシェフとマネージャー。言葉も分からぬまま、リヴィエラ料理現地視察の二人旅、17日間。初体験で2kg減のグルメ旅を雨にもまけず詠む〕

フランス料理にもまけず／イタリア料理にもまけず／巨大な量にも濃厚なソースにもまけぬ／丈夫な胃袋をもち／通じる言葉はなく／決してひるまず／いつまでも読めぬメニューをしずかに見、笑われている／一日に昼メシ・夜メシ二軒のノルマと／消化剤毎日と少しの朝のコーヒーを

あらゆる時に／自分で勘定し多くのチップを入れず／よくみきしわからず／それでもわすれず／花のパリから南フランスのニース・カンヌの新緑の木陰／大きなリヴィエラ海岸線からミラノ・ベニス・ローマに行って／東に上り調子の一つ星・二つ星レストランあれば／行って感激もし、また落胆もし／西に噂の三つ星レストランあれば／行ってその豪華さと客層に圧倒され負い目を負い／南においしいような地方料理の店あれば／行って思わぬ大歓迎に会いいないいなといい／北に中華や和食の誘惑があれど／つまらないからやめろといい

下痢や吐き気の際は涙を流し／偽警官とジプシー達にはおろおろ歩き／足はでくのぼうと呼ばれるほど歩き回り／タクシーにも乗らず／地下鉄・汽車を苦にもした／そういう体重減のグルメ旅行に／わたし達はなった

御馳走様じゃなかった御苦労様でした。

長井敏「ダンス点描 ―― ダンス発表会 (91/4/14)で」

母親に連れられて初めてダンスを見た子供「なぜキスしないの？ テレビでは小父さんと小母さんが抱き合うと、必ずキスするのにー」。会場は一杯で、抱き合ったまま身動き出来ず立ったまま体を揺すっている姿を見て「満員電車の稽古してるの？」

さて、日頃上手だと豪語していたA氏、ステップを間違えパートナーから貴方が悪いと小言を言われ「悪いのは二人……ワルツーさ」

「正装で踊る気分はどうですか」……「ルンルン、ルンバさ」

「超ブスに踊りを申し込まれた感想はいかが」……「ブルースさ」

「レコード係りがルンバのスピードを上げたね」……「チャチャめっちゃだ」

「文句を言ったらスピードを落としたヨ」……「スロー・フォックストロットに局が変わったのさ」

「あそこでエネルギーッシュに踊っている人見たことあるネ」……「サンバさんさ」

「あの人、花の首飾りを落としたヨ。拾えばいいのに」……「花よりタンゴさ」

ジョークサロンでは年長組の長井敏さんですが、体も柔らかく、頭も柔らかいのは大変結構なことでもあります。所で、社交ダンスに似たダンスがありますので、笑介します。

「このダンス会場は一寸暗いね」……「遮光ダンスだから」

「貴方、少し酔ってるの？ ふらついてるわ」……「斜行ダンスだよ」

4月26日例会報告。

石井志津夫・植西国晃・大鳥羽幸太郎・奥村篤史・小簇一男・神山徹・曾田英夫・豊田洋代・長井敏・野本浩一・山田ちづ子・横山朝夫 以上12名 注. 下線の方は初参加。

12名揃うと圧巻です。テーブルの周りに予備の椅子を出して、さて誰から話し始めるか、と悩んでしまいます。12名というのは、ジョークサロンの出席者数最多タイ記録であります。

1989年8月と今年の2月に並ぶものです。まだ座る余地はありますので、近郊の方は是非近くにお越しの折りは、お立ち寄り下さい。皆待っています。

石井志津夫さんの「昔と今……」です。

☆「昔と今 こわいもの」

昔は 地震・カミナリ・火事・おやじ

今は 地震・カミナリ・火事・こうじ (怖いよ 注意して クレーン)

☆「昔と今 『君の名は』」

昔は 女風呂が カラッポになったような

今は 通勤電車が カラッポになるでしょうか

(はるきになる朝のスタート まちこがれる高い視聴率)

小簇一男さんは勤務先の横浜から駆けつけて来ました。

初参加の感想を頂きました。

「先日は楽しいひとときを過ごさせて頂きありがとうございました。ストレスの多い会社勤めに腹の筋肉の運動は万能薬に匹敵します。月一回の会合、今後楽しみにしております。人生経験豊富な各方面の人々と知り合え、嬉しくっております。これからは今まで以上に日常の出来事に注視し、新聞に載せられる様な傑作に挑戦しようと思っております」。

小簇さんによる「ジョークの要因(1)～(8)」を参考に披露させて頂きます。

(1) タイムリーであること (2) 知的な言葉の遊戯 (3) 誰もが見て聞いて分かること

(4) 言葉が軽いこと (5) 話題が明るいこと — 特定の攻撃でないこと (6) ワンクッション置いて理解できるものであること (7) その場の皆に通じる話題であること (8) 頭の回転が速くないと発せられないし、理解できない

要因というかポイントと言うものです。参考にさせて頂くことにしましょう。

今後の予定。6月28日・7月26日……です。では、又。

同巢会から	5月8日(水)に春の総会が開催されました。	伝笑鳩第20号
	同巢会も丸々2年を無事経過しました。	発行 1991.5.24
そのものの評価も高くなりましたが、活動の拠点である小川町の同巢会サロンの今後に関して経費上の問題が発生しています。	新聞やテレビ等で様々な活動が紹介されて同巢会	変集鳥 野本浩一
	サロンそのものが消滅しましても、同巢会の灯が消えないように	変集協力 曾田英夫
	故山下塾鳥の遺志を継いでいきたいと思ひます。	神山徹
		豊田洋代
		発行所 同巢会